



# 伸びよう阿曽っ子



10月品格目標：ふるさと愛

## 学校運営協議会を開催しました

10月8日(水)に第2回学校運営協議会がありました。学校運営協議会は、地域と保護者、学校が協力して教育を推進するための制度であり、本年度から導入されました。この制度により、地域住民や保護者が学校運営に関与し、学校の方針や運営に対して意見を述べることができます。協議会で話し合った概要は以下のとおりです。



### ○学校の様子について(生徒指導上の様子について)

いじめの認知や長期欠席の経年変化や取組等について説明。

### ○参観授業

各学年の学習の様子を参観。

### ○協議

#### ・第1回学校評価アンケートの結果及び2学期の取組について

##### 「学び」の面から

国語科(説明文)の単元テストの全学年の平均は88パーセントとなり、力がついてきている。「読む力」を高めるために、新聞・物語の読み取りや語彙力を身に付ける活動を行うことで読むことの楽しさや読み方に気付くようにしていきたい。校内研修として子ども達の説明文を読み方を学校で統一して指導を行い、教職員相互の授業を見合いながら研究を深めていく。また、「学び通信」「AZO ノート展覧会」を通して、子ども達の学習意欲を高めていきたい。

##### 「こころ」の面から

「自問そうじ」や「阿曽っ子のこれだけは」(靴そろえ)の取組により、子ども達の自主性や生活習慣の向上が見られている。今後も望ましい姿を撮影して全校で共有したり、6年生のリーダーが下級生に対して頑張れていることを称揚したりすることに取り組んでいく。「みんなと協力したり仲良くしたりできていますか」という項目に対して97%の子どもが肯定的な回答をしており、協力的な集団が形成されていると考えている。今後も養護教諭とともに自他の大切さについての指導を深めたり、人権週間で自他の「いいとこみつけ」に取り組んだりしていきたい。委員の方からは「行動だけではなく心が育つように取り組んでほしい」というご意見をいただきました。

##### 「連携」の面から

「縦割り遊びや集会などで、みんなと協力したり仲良くしたりできていますか」という項目について、96.6%の子どもが肯定的な回答をしている。今後は、低学年の子どもも主体的に活動に取り組めるようにしていきたい。また、SNS やインターネットモラルについての資料をすぐーるで配信したり 11月の懇談はメディアコントロール週間と重なっているので保護者に呼びかけたりしていきたい。教職員どうしの連携を深めるためにお互いの授業を見合って意見交流したり異学年担任で教材研究を行ったりしていきたい。また、地域の方々との交流やその様子を子ども達に伝えたりすることを通して、地域のよさに気付くことができるようにならうと考えている。委員の方からは「メディアのルールについては、他の家庭がどんなルールを決めているのか共有できるようにするとよいのではないか」「学校の取組が保護者に伝わるようになるとよい」「先生達の風通しのよい職場作りが子ども達に好影響を与えていくと思う」等のご意見をいただきました。

### ・登下校帽子について(右ページに掲載)

HP 資料をご参照ください

### ・拡大熟議(8月19日実施)のまとめ・アンケートより

### ・視察報告について(浅口市立鴨方東小学校 学校運営協議会の視察報告)



## 登下校帽子について

近年の異常な暑さ対策として、ネッククラーや日傘の使用等以外に、現在子ども達が使用している制帽に加え、必要な場合は下の帽子を制帽として使用できることとしたいと考え、保護者の皆様から様々なご意見をいただきました。このことについて、学校運営協議会について学校運営協議会で諮りご意見をいただきました。その結果、以下のとおりとさせていただくこととなりましたのでお伝えします。



### <推奨する左の帽子の特徴>

熱を吸収しにくい白色であるとともに通気性がよく簡単に洗濯できるため衛生的である。これらのことから、市内の小学校でも採用されている。

ナガタヤ：1,600円フリーサイズ

PlazaA ムラキ：2,100円M・Lサイズ

### 学校運営協議会で決定したこと

暑さ対策のために制帽の選択肢を増やす。制帽は制服として考えるため、白の無地のものに統一する。また、以下のことも考慮することとする。

- この帽子を買わず、今までの制帽を使用していただいて大丈夫です。
- この帽子を使用する場合、年間を通して使用してもよいこととします。
- 男女兼用とします。
- 白の無地、付属品がついていないもので暑さ対策として機能する物であれば、上記の店以外での類似品の購入も可とします。

\*11月21日(金)の参観日で、児童昇降口付近に見本を展示しますので、ご覧ください。

\*暑い時期は過ぎましたが、今後、着用いただいてもかまいません。

\*ご不明なことがあれば学校にお問い合わせください。

## 全国学力テストについて

4月17日(木)に6年生を対象とした全国学力テストが実施されました。結果については、1学期末の個人懇談でお渡し済みですが、6学年の子ども達の強みと弱みの傾向と今後の学校における取組について以下のとおりお伝えします。また、子ども達に基礎学力や学習習慣を身につけるため、ご家庭でのご協力についても引き続きよろしくお願ひいたします。

	国語科	算数科	理科
強み	言葉の特徴や使い方に関する事項について習得できている。	基本的な四則演算については身についている。	自然事象に関わる分野が得意であり、学習して時間が経っていない分野についてはよく身に付いており、思考する力は低くない。
弱み	読むこと、情報の扱い方に関する事項について難しいと感じている。	割合の意味や考え方、数直線上での分数と整数の表記、割合を表すグラフの読み取りが難しい。	3・4年生の学習内容を忘れており、知識の習得ができていないところがある。
今後の取組	学校全体で国語科の説明文の単元において、子ども達が読み取る力を付けられるような授業改善を図る。また、朝学習や家庭学習等を使って、本や新聞等に触れる場を設定する。	「割合」「%」についての理解を図るために、月1回の学力向上のための時間を中心に「もとにする量」「くらべる量」という言葉が何を指すのか復習をする。整数と分数が混在した数直線や図を使って量感を養う。	科学コーナーのようなものを設置し、楽しく学べるようにする。前学年に習ったことについての復習テストに取り組み、定着を図る。